

JUMP

10
2019
O C T

令和元年9月30日発行



元気企業
訪問

株式会社
松本製作所

取引商談会への参加をきっかけに 品質を高め航空機産業に参入

P5 活性化センター・カレンダー

P6 支援ネットのひろば

●情報カレンダー

●兵庫県信用保証協会かわら版
「創業フェアはりま」を
開催します

●孫の疑問に答える
博學ご隠居の技術談義
シカの有害駆除

P9 セミナーレポート

夏のビッグイベント2019
「中小企業経営・次世代産業
高度化支援セミナー」を開催

P10 成長期待企業のイチオシ!

大栄電機株式会社
自動制御盤

今月の支援メニュー

取引商談会

県内外のメーカー等の発注企業を
招き、県内中小企業者との
受発注の取引機会を提供

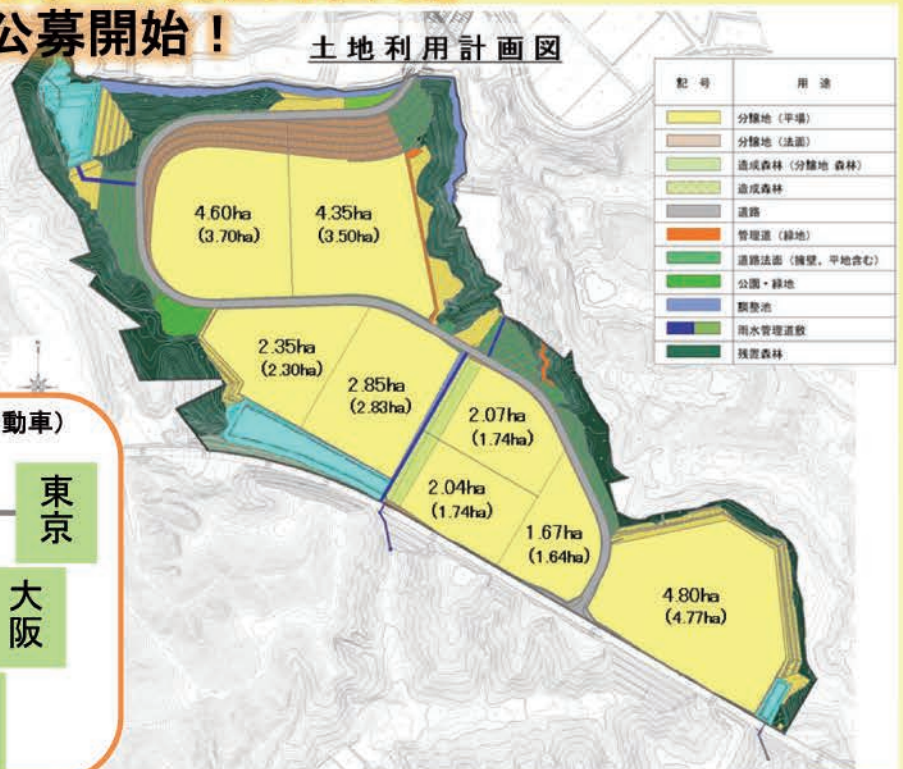
ひょうご産業活性化センターは、中小企業に対する受注機会の拡大と新規取引先の開拓を図るため、メーカー・商社等の発注企業を招き、県内中小企業者との商談会を開催しています。金属加工全般を手掛ける株式会社松本製作所は、商談会への参加をきっかけに航空機産業への参入を実現。数年後の専用工場開設に向けIoT、AIの活用に挑もうとしています。



新たな産業用地「ひょうご小野産業団地」 令和元年秋頃一部公募開始！

土地利用計画図

- ①対象地域
小野市場地区(約40ha)
- ②事業期間
平成28～令和3年度(予定)
- ③分譲時期
令和元年10月頃
一部公募開始(予定)



主要都市へのおよその所要時間(自動車)
6時間30分 7時間



～充実の企業立地支援制度 分譲価格 最大3割引！～

兵庫県の地域創生に取り組む「地域創生割引制度(20%、他の制度と併せて最大30%割引)」や、産業立地条例に基づく税軽減や設備補助等の立地促進制度などにより、企業の皆様の立地を支援します。

- 地域創生割引制度
県外から本社機能を移転する企業等に分譲価格を20%割引
- あわじ環境未来島構想支援割引制度
地域ブランド発展企業などに分譲価格を20%割引(併用は10%)
- 公共岸壁等使用料助成制度
生穂地区等の公共岸壁及び埠頭の使用料を助成(1/2)
- 中小企業支援ゾーン制度
志筑地区全域を県内中小企業に特別価格で分譲
- 地質等調査費助成制度
地質調査のためのボーリング費用を助成(1企業最大500万円)
- その他税制優遇措置、設備投資・雇用補助等

公共岸壁を備えた大規模用地



淡路津名地区

最先端の研究施設が集積



播磨科学公園都市

- 地域創生割引制度
県外から本社機能を移転する企業等に分譲価格を20%割引
- 研究開発型企业立地促進割引制度
研究開発型企业などに分譲価格を20%割引(併用は10%)
- 立地企業研究開発支援助成制度
SPRING-8などの機器使用料を助成(1/2)
- 中小企業支援ゾーン制度
同ゾーンを設け県内中小企業に特別価格で分譲
- 地質等調査費助成制度
地質調査のためのボーリング費用を助成(1企業最大500万円)
- その他税制優遇措置、設備投資・雇用補助等

元気企業
訪問

株式会社
松本製作所

新たな挑戦を続け 航空機部品を受注 IoT、AIを活用した 航空機専用工場も視野に

海外進出や一括受注と常に挑戦

1963年の創業以来、大手重工業メーカーの協力工場として主に切削加工を手掛け、近年は発電用ガスタービン部品を多く製造。ここ10数年は、メーカーの要請に応じて新しいチャレンジを続けてきました。

その一つが加工技術の多様化です。特に10年ほど前からは、TIG溶接を採り入れ、難削材に小径で深い穴を開けられる細穴放電加工機を積極的に導入。「加工の幅が広がってだけでなく、当社から協力企業に加工をお願いするときの実力を評価する力も身に付きました」と松本和樹社長は話します。

また、8年前には中国工場を開設。日本とは違い、松本製作所の名を誰も知らない中国でどのように取引先の信頼を得ていけばよいのか。その答えの一つが品質保証体制の整備だったといいます。その経験を生かして品質保証部を新設し、本社工場でもその取り組みを加速させていきました。

さらに3年前にはメーカーからの多工程一括発注、すなわち1社に頼めば部品を完成品にして納品してもらえる、というニーズに応え、ある大きな決断をしました。表面処理加工技術を持つ

企業のM&Aです。「一括受注のために当社に足りなかった技術が表面処理技術。姫路市内でその技術を持った会社があり打診したところ、話がまとまりました」。

商談会でやるべきことが明確に

次々に新しい取り組みを実現させていったことで社員一人一人にも自信が生まれてきました。あるとき営業担当者から「会社の成長を長い目で考えれば、ぜひ航空機産業に参入すべきではないか」との意見が出されました。ただ、どのようにしてメーカーときっかけを作ればよいのか考えあぐねていたところ、2016年、ひょうご産業活性化センターの担当者から、航空機部品の協力業者を求めている大手鉄鋼メーカーが参加する商談会に出てみないかと声が掛かります。

メーカーの担当者との面談では実績や設備面では高い評価を受けたものの、航空機産業への参入に不可欠な品質マネジメントシステム「JISQ9100」

の取得が必要であることが分かりました。「活性化センターの商談会は、いきなりお客さまの門をたたくのと違い、発注担当者の方が聞く耳を持って臨んでくださるので安心感がありますし、受注のための課題が明確になるのもありがたいと思いました」と松本社長。

そしてJISQ9100の取得に挑戦します。品質保証のベースはできていたものの「航空機部品加工では、加工法を変える場合、その検証結果をデータで示して初めて変えることができます。今まで我々が行ってきたものづくりのアプローチとは大きく違っていたため、社員の理解と意識改革が必要でした」と取り組みの大変さを振り返ります。1年がかりで取得にこぎ着け、あらためてメーカーに報告。試作品製作からスタートし、その後エンジン関連部品の



姫路の本社工場

受注を実現しました。その実績を基に別の航空機部品メーカーにもアプローチを掛け、話が進んでいるところです。

航空機産業への参入という新しい

切符を手に入れた今、新たに取り組もうとしているのがIoT、AIの活用です。

数年後に航空機専用工場を立ち上げる前段階として、10月に「松本マシン

ングラボ」を開設。新型の工作機械を数台導入し、IoT、AIを使った生産工程効率化、省人化に向けた実証を行い、新工場で実装していこうとしています。

会社概要
株式会社松本製作所

所在地 姫路市飾東町八重畑583-8
代表取締役 松本和樹
事業内容 金属加工業

TEL 079-262-0013
URL <https://www.ma2moto-f.jp/>

支援メニュー講座

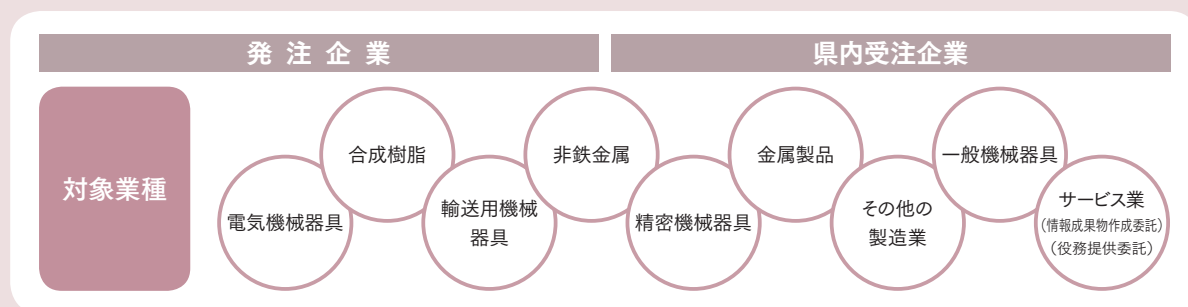
取引商談会

取引商談会で県内ものづくり中小企業の販路拡大を支援します。

制度概要

当センターで実施している取引商談会は、県内ものづくり中小企業（県内受注企業）が県内外のメーカー等発注企業（発注企業）に製品および加工技術を紹介し、中小企業の広域的な受注機会の拡大と新規取引先の開拓の機会を提供しています。

2019年度は12月に神戸で、2月は京都で開催します。



※取引商談会への参加は、登録制となっています

ひょうご産業活性化センター 取引振興登録

検索

問い合わせは ひょうご産業活性化センター取引振興課 TEL 078-977-9074

伝えたい思い出を
最高のカタチに

写真集・詩集・自費出版のお問い合わせは

神戸新聞総合印刷 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7
TEL 078(362)7143
神戸新聞総合出版センター <http://www.kobenp-printing.co.jp/>

CALENDAR

活性化センター・カレンダー

「タイビジネスセミナー」のお知らせ

産業が集積し、有望事業展開先として高い注目を集めるタイは、近年、日本ブランドへの旺盛な需要、訪日客の急増など消費市場としても評価されつつあります。

魅力的な投資先タイのビジネスの現状について最新動向をお届けします。

【日時】10月28日(月) 14:00~16:00 (13:30受け付け開始)

【場所】神戸商工貿易センタービル14階(神戸市中央区浜辺通5-1-4)

【参加費】無料

【申し込み締め切り】10月21日(月)

【申し込み方法】

案内リーフレット(参加申込書)に必要事項を記載の上FAX、または申し込みフォーム(<http://www.hyogo-kaigai.jp/modules/eguide/event.php?eid=55>)から申し込み

※詳細についてはHP(<http://www.hyogo-kaigai.jp/modules/xdbase/index.php?action=DataView&did=348>)をご覧ください

【問い合わせ先】ひょうご海外ビジネスセンター

TEL 078-271-8402 FAX 078-271-8403

「おしゃべりRound Table」のご案内

セミナーも個別相談も…物足りない? 皆さんのお悩みを持ち寄って、参加者で企画ミーティングはいかがですか?

おしゃべりから「お悩み解決のヒント」を見つけましょう!

【日時】10月11日(金)・25日(金) 13:30~16:30

【場所】ひょうご産業活性化センター 2階ITサポート室(神戸市中央区東川崎町1-8-4神戸市産業振興センター)

【司会】細谷佳史コーディネーター

【定員】各回5人

【参加費】無料

※詳細についてはHP(<https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu>)をご覧ください

【問い合わせ先】兵庫県よろず支援拠点(ひょうご産業活性化センター内)

TEL 078-977-9085 FAX 078-977-9120

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ(<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>)をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
神戸中央支部・税理士
宮崎 敦史

2019年8月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業3,538社のうち黒字企業は53.1%で1,882社。全産業の純売上高は対前年同月比で101.0%と増加した。これを業種別で見ると、建設業が102.4%、製造業が100.1%、情報通信業が103.3%、運輸・郵便業が103.1%、卸売業が101.9%、小売業が100.5%、宿泊・飲食サービス業が102.2%、不動産業が113.7%と前年を上回っている。一方、サービス業は93.2%と前年を下回っている。

また、全産業の売上高総利益率は27.2%で対前年同月比100.3%、売上高経常利益率が4.1%で対前年同月比102.5%、売上高営業利益率は3.3%で対前年同月比103.1%と向上し、純売上高、売上高総利益率、売上高経常利益率、売上高営業利益率全て前年より向上した。

【情報通信業】調査対象企業42社中、黒字企業25社で黒字企業比率59.5%。情報通信業全体の純売上高は対前年同月比で

103.3%と増加。売上高総利益率は49.0%で対前年同月比101.6%、売上高経常利益率は6.5%で対前年同月比361.1%、経常利益額も対前年同月比359.6%と売り上げの増加以上に利益率が改善している。

【運輸・郵便業】調査対象企業150社中、黒字企業82社で黒字企業比率54.6%。運輸・郵便業全体の純売上高は対前年同月比103.1%と増加。売上高総利益率は27.1%で対前年同月比101.1%、売上高経常利益率は3.1%で対前年同月比119.2%、経常利益額は対前年同月比123.0%で、こちらも売り上げの増加に比して利益率の伸びが大きい。

【卸売業】調査対象企業503社中、黒字企業282社で黒字企業比率56.0%。卸売業全体の純売上高は対前年同月比101.9%とやや増加。売上高総利益率は17.8%で対前年同月比101.7%、売上高経常利益率は2.4%で対前年同月比109.0%、経常利益額も対前年同月比106.5%と売り上げの伸びに

合わせて利益金額、利益率ともに向上している。

【小売業】調査対象企業463社中、黒字企業203社で黒字企業比率43.8%。小売業全体の純売上高は対前年同月比100.5%とやや増加。売上高総利益率は29.4%で対前年同月比101.3%、売上高経常利益率は1.6%で対前年同月比177.7%、経常利益額も対前年同月比170.1%となり、売り上げの微増に比して利益率はそれ以上に向上している。

【宿泊・飲食業】調査対象企業149社中、黒字企業53社で黒字企業比率35.5%。宿泊・飲食業全体の純売上高は対前年同月比102.2%とやや増加。売上高総利益率は64.6%で対前年同月比98.1%、売上高経常利益率は1.3%で対前年同月比185.7%、経常利益額も対前年同月比190.8%と、こちらも他業種と同様の傾向が見られ、固定費が削減されている。

情報カレンダー

Information Calendar

業務スーパー・ジャパンドリーム財団 「ベンチャー支援事業」「展示会等支援事業」のご案内

日本食に関する事業を海外で展開しようとする事業者や個人を支援します。ぜひご応募ください。

○ベンチャー支援事業

▶支援対象：日本食に関する外食産業・小売業・卸売業について新規性・独創性のある技術やビジネスプラン等を持ち、海外で事業展開する予定のある、創業前または創業後研究開発段階にある将来有望な法人（設立5年以内）または個人

▶支援対象となる費用：上記活動に係る費用

▶支援額：上限500万円

▶募集期間：通年

▶選考方法：書類審査および面接審査

※申請方法など、詳細についてはHP (<http://www.kobebussan.or.jp/culture.php>) をご覧ください

○展示会等支援事業

▶支援対象：海外において開催される展示会等に、日本食に関する外食産業・小売業・卸売業の海外展開を予定し、参加する個人または法人

▶支援対象となる費用：上記活動に係る費用

▶支援額：上限300万円

▶募集期間：通年

▶選考方法：書類審査および面接審査

※申請方法など、詳細についてはHP (<http://www.kobebussan.or.jp/exhibition.php>) をご覧ください

▶問い合わせ先：（上記2事業共通）

公益財団法人業務スーパー・ジャパンドリーム財団事務局

TEL 079-458-3055 FAX 079-496-6620

E-mail info@kobebussan.or.jp

「ひょうごオンリーワン企業」の募集

県では産業競争力の強化に向け、世界に飛躍する優れた企業の創出・顕彰に取り組んでおり、このたび、令和元年度「ひょうごオンリーワン企業」の募集を開始します。

▶募集対象：優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価、シェアを得ている中小企業

▶応募要件：次の要件を全て満たす企業

- (1) 原則として中小企業基本法第2条第1項の中小企業者であること
- (2) 県内に本社または主力工場・研究所を有すること
- (3) 製造業または製品生産に不可欠な技術・サービスを提供する非製造業（機械設計業等）であって、かつ、次のいずれかに該当すること

・優れた独自技術を活用した製品または技術・サービスを保有し、市場で一定以上のシェアを占めること

・加工等の技術水準が極めて高いこと

(4) 過去に「ひょうごオンリーワン企業」の認定を受けていないこと

(5) 令和元年度「オンリーワンを目指す企業」の対象企業ではないこと

▶提出書類：

(ア) 必須書類

・申請書（HPよりダウンロードしてください）

・役員名簿

・決算書類（直近3年分）

(イ) 任意書類

申請事項をアピールするために、補足資料を提出してください。

※提出いただいた企業情報につきましては、当該事業の審査以外の目的には使用しません

※全ての資料を確認しますので、付箋、インデックス等は付けないようお願いします

▶募集締め切り：10月28日（月）必着

▶提出方法：

下記に記載の提出先まで持参もしくは郵送の上、記載済みの申請書の電子ファイル（ワード形式）も併せてメールアドレスまで送付ください。

※電子ファイルについてはPDFにしないようご注意ください

※詳細についてはHP (<http://web.pref.hyogo.lg.jp/sr02/onlyone.html>) をご覧ください

▶提出・問い合わせ先：県産業労働部産業政策課

TEL 078-362-3342 E-mail sangyoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

10月は近畿府県不正軽油追放強調月間です

近畿2府4県では、軽油引取税の脱税を防止するため、本年10月を「不正軽油追放強調月間」と定め、軽油見本品の抜き取り調査等を集中的に実施します。

◇軽油引取税（県税）は、軽油の引き取りに対して課税されます。

◇軽油引取税の税率は、1リットルにつき32.1円です。

◇不正軽油を販売したり、自動車燃料として消費したりした場合にも軽油引取税が課せられます。

不正軽油の製造、販売、使用はもちろん、不正軽油に使用されることを知りながら、材料を提供・運搬した人、不正軽油を製造する場所を提供した人なども罰せられます。

※お問い合わせはお近くの県税事務所まで

兵庫県・県税事務所
兵庫県不正軽油対策協議会



「創業フェアはりま」を開催します

保証協会と金融機関、支援機関及び自治体が一体となって創業者を支援する「創業フェア」。
これまで神戸市や尼崎市で開催してきましたが、今回初めて姫路市で「創業フェアはりま」を開催します。
フェアでは、先輩創業者のトークセッションを開催するほか、金融機関・支援機関等との交流会や専門家相談会なども実施し、創業をあらゆる角度からバックアップします。ぜひ、ご参加ください。

創業フェア

FOUNDING FAIR IN HARIMA 2019

はりま2019

参加費
無料！



日時 令和元年**11月7日(木)** 13:00 ~ 17:00 ※受付開始12:30

会場 姫路商工会議所(姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館7階)

▶各線姫路駅より徒歩約20分、バス約5分

対象 ・創業予定者 ・創業して概ね5年以内の事業者

定員 50名様(予約制)

● 13:00~14:00 トークセッション

↓ 先輩創業者から、創業を目指す皆さんへエールを送ります！

● 14:10~15:40

ミニセミナー

創業の基本的な知識から
販路開拓・資金調達まで
幅広く紹介！

創業サロン

金融機関や支援機関から
創業支援の情報を幅広く紹介！
中小企業診断士による個別相談も可能です。

● 15:50~17:00 交流会

↓ 創業者の強い味方、金融機関や支援機関も参加。
創業に向けた仲間づくりを応援します！

お申し込み方法

FAXまたはWEB登録にてお申し込みください。

FAXの場合 ▶ 078-393-3980 にお送りください。

WEBの場合 ▶ 協会ホームページの申込フォームに入力してください。



締め切り：**10月25日(先着順)**

※後日案内状を送付いたします。
※定員になり次第申し込みを締め切ります。

兵庫県信用保証協会 検索
www.hosyokukai-hyogo.or.jp

問い合わせ：経営支援室 創業・経営支援課 ☎078-393-3920



兵庫県信用保証協会

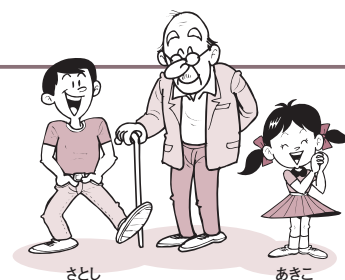
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

http://www.hosyokukai-hyogo.or.jp

シカの有害駆除

今月のご隠居さん

兵庫県立工業技術センター 皮革工業技術支援センター 杉本 太さんです。



さとし：おじいちゃん、テレビで見たんだけど、ここ10年くらい日本中でシカが増えてるって言ってたよ。

ご隠居：そうなんじゃ。シカ（ニホンジカ）以外にもイノシシ、クマ、サル、アライグマ、ヌートリア、エゾシカといった野生動物も増えとるぞ。

さとし：どうしてこんなに増えているの？

ご隠居：それはのお～、日本の人口減少にも深く関係していて、「限界集落」って聞いたことあるかな？

さとし：あるけど、それがどうしたの。

ご隠居：これまで野生動物は山奥に住んでいて、山里までは降りて来なかった。それがじゃ、人が田舎から都会など便利な所へ行って、だんだんと人が減り、限界集落になってしまうと、山里が荒れ、そこにシカなど野生動物が降りてくるようになったのじゃ。今では餌を求めて人里まで現れるようになり、栽培されている果物、野菜などを食べ散らかしている状況じゃ。

さとし：今、シカはどれくらいいるの？

ご隠居：はっきりとした数字は分からんが、兵庫県のシカの数、ここ数年のデータで約11万頭、被害額も約3億円となっているそうじゃ。

さとし：3億円!?自治体の対策はどんなの？

ご隠居：ひとまず「目撃効率」を1.0以下にすることを目標としているそうじゃ。

さとし：「目撃効率」って何なの？

ご隠居：狩猟者一人が1日山に入ったときに、野生動物を目撃する回数をいうのじゃ。

さとし：今はどれくらい？

ご隠居：2015年の目撃効率で、兵庫県の本州側で1.6、淡路島で1.5じゃ。推定の自然増加頭数は、兵庫県で2万4,000頭くらいじゃから、最低でも毎年この増加分を駆除することになるのじゃ。

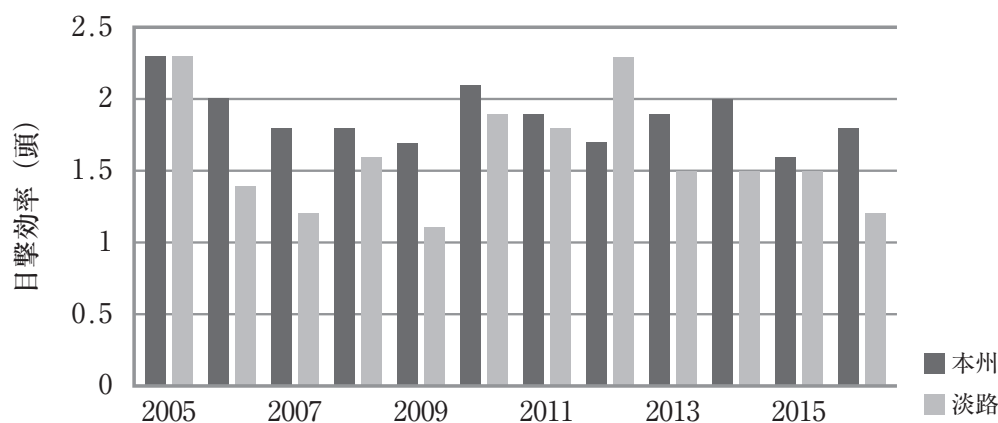
さとし：大変なことなんだね。何とかならないのかなあ。

ご隠居：今は対処療法で対応しておるが、将来的には人口を増やして、山里を整地して、動物が人里に降りて来ないようにして…要は限界集落を少なくすることじゃ。

さとし：DGSだね！

ご隠居：???

さとし：脱（Datsu）限界（Genkai）集落（Shuraku）！（ドヤ顔）



目撃効率の年次推移

出典：第2期ニホンジカ管理計画 平成30年度事業実施計画資料編（兵庫県：2018年4月）



セミナーレポート

夏のビッグイベント2019

「中小企業経営・次世代産業高度化支援セミナー」を開催

AI・ロボット・IoTによる新たなビジネスを訴求する エバンジェリストの中山五輪男氏が講演

夏のビッグイベント2019「中小企業経営・次世代産業高度化支援セミナー」（主催・ひょうご産業活性化センター）が8月29日、ホテルオークラ神戸で開かれました。富士通株式会社の中山五輪男氏をお迎えし、AI・ロボット・IoTが変えるビジネスの可能性と、そこで求められる経営戦略についてお話いただきました。その要旨を紹介します。

日本の1人当たり名目GDPは26位まで下がり、競争力ランキングも30位まで落ちた。調査会社のガートナーによると、その要因について、変化に対するリーダーシップの弱さなどを挙げ、過去のしがらみやしきたりにとらわれたリスク回避型の姿勢を見直すべきだと指摘している。

VR（仮想現実）・AR（拡張現実）の市場が急速に成長しており、2022年には3兆円市場になると予測されている。その用途はビジネス向けが主流だ。例えば建設業では高所作業での転落死の危険を減らすため、地上であらかじめ体験するという使われ方をしている。心とコンピューターの融合も進んでいる。米国のマサチューセッツ工科大学は、スマホやパソコンに直接触れなくても心で思うだけで操作できる技術を開発した。また、ロシアのベンチャー企業は空飛ぶバイクを商品化し、ドバイ警察が導入している。

日本では来年5Gがスタートする。特長は3つ。まず「高速大容量」。2時間の映画が3秒でダウンロードできる。2つめが「同時多接続」。今は1km当たり10万台のスマホと接続できるが、これが100万台に増える。そして「低遅延」。わずか0.001秒しか遅延しないため遠隔手術がやりやすくなる。工場内の協調ロボット、自動運転、ドローン輸送、無人小売店舗などが一気に普及していくだろう。2025年には5Gが1,300

兆円の新しいビジネスを生み出すとの試算もある。

こうした変化をビジネスチャンスとして生かすには、さまざまな企業との連携によるオープンイノベーションが欠かせない。成功のキーワードはデザインシンキングで、「常にユーザー視点」「漠然をはっきりさせる」「アイデアを発散させる」「とにかく作ってみる」「テストして駄目なら直す」の5つの視点が重要だ。まずビジョンを絵にしてみるとよい。あるべき姿ではなくありたい姿を描くことだ。富士通ではそのためのワークショップも行っている。

●●● 講師プロフィール ●●●

法政大学工学部電気工学科卒業後、複数の外資系ITベンダー、ソフトバンクを経て、富士通の理事および首席エバンジェリストに就任。AI、クラウド、IoT、スマートデバイス、ロボ



中山五輪男氏

ットの5分野を得意とし、年間約300回の講演活動を通じてビジネスユーザーへの訴求活動を実践している。

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

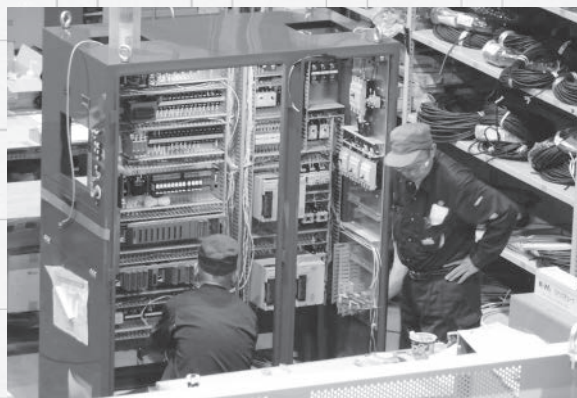
自動制御盤

大栄電機株式会社

ものづくりの最先端で 自動化支えるインターフェース 提案から試運転まで一貫請負

同社の主力製品といえるのが自動制御盤です。電圧や周波数を作り出すインバーター、出力回路を制御するシーケンサーなどが組み込まれ、モニター画面を通して工場や施設内で稼働する各種機械の動きやオンオフをコントロールします。「分かりやすく言うと、機械と人をつなぐインターフェース。どのように機械を動かすかを制御できるので、いわば工場の頭脳です」と阿知波規之社長。

同社の制御盤は、自動車に使われるモーター部品の製造、スマホに使われるガラスの切断など、ものづくりの最先端の現場における自動化ラインで多く使われています。生産する制御盤は一つ一つ仕様が異なり、「メーカーからの依頼に対し、提案から設計、生産、据え付け、試運転までの全てを一貫して担うことができるのが最大の強み」とのこと。「今後、ものづくりの現場で省人化がさらに進んでい

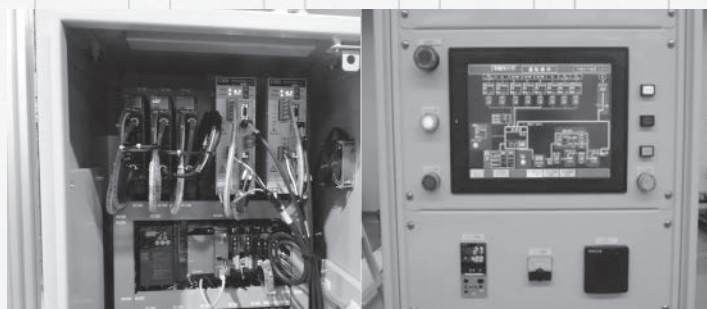


自動制御盤の組立工程

くことを考えると市場が伸びる余地はある」と先を見据えます。

とはいえ、かつての成長期のように国内企業が工場を次々に新設するほどの投資意欲はなく、現在は新設よりもリニューアルの仕事が主流になりつつあります。「事業をさらに伸ばしていくには、これまで取り組んでこなかった医療分野などにも挑んでいきたい」と阿知波社長。

そのために欠かせないのが人材の確保と育成です。電気主任技術者、電気工事士などの資格取得の支援を行っているほか、資格取得者には手当を出しています。また、今年初めて設計技術者として2人のベトナム人を採用しました。「想像していた以上に優秀で、当社の貴重な戦力になっています」。今後はベトナム人のネットワークを活用し、ベトナム在住の技術者にオフショアで設計業務を委ねる道筋も探り、新たな成長を目指していく考えです。



ものづくりを支える自動制御盤

◎大栄電機株式会社の
自動制御盤

大栄電機株式会社／所在地：神戸市西区高塚台3-2-53／代表取締役：阿知波規之
事業内容：自動制御盤関連機器の設計・製造
TEL 078-991-3621／URL <http://www.daiei-dek.co.jp/>

編集後記

「元気企業訪問」で取材した松本製作所。海外進出、M&A、航空機産業への参入と、この10年はまさに挑戦の連続でした。そして現在はAI、IoTの活用を進めているこうとしています。今後どんな進化を遂げていくのか。取り組みを追ってみたい企業の一つです。

JUMP

2019年10月号 令和元年9月30日発行
発行人：赤木正明 編集人：政辻孝克

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>



兵庫県マスコット はばタン

ひょうご産業活性化センターの設備貸与[割賦販売／リース]制度



設備貸与制度の3つのメリット

メリット1

長期固定

0.70%~1.95%
(割賦)

メリット2

100万円から
ご利用可能
(最大1億円まで)

メリット3

**連帯保証人
/ 担保不要**
(原則)

公益財団法人ひょうご産業活性化センター 設備投資支援室

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
神戸市産業振興センター7階

☎(078) 977-9086

FAX 078-977-9102

豊かな 地域・緑をはぐくむ 〈あましん〉です



<http://www.amashin.co.jp>